

流星だより

龍座群観測は少々成功でした。二日朝は雪空の爲全く駄目。三日朝はやはり雲多く(雪量八一九)僅かの時間から二個を三十分間に拾つたゞけ、いづれも大熊座頭部に輻射點あるものに屬してゐた様です。(昨年一月三日もそうでした)四日は三時から四時四十分までに約六十個の流星を見、其中三十九個を記入出來ました。其中に二個の停止流星のあつたのは痛快でした。報告は二三日中に送ります。

停止流星の位置は

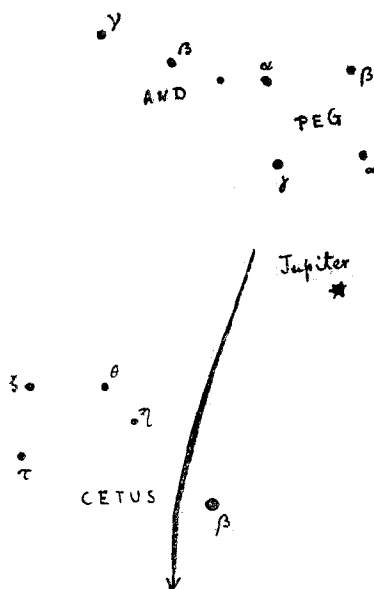
(A) $\alpha=15^h 7^m \delta=50.2^\circ$ 確度 5 光度 2.5

(B) $\alpha=14^h 58^m \delta=50.3^\circ$ $\simeq 10 \simeq 2$

1928年一月4日 津山にて 小 横 孝 二 郎

~~~~~

## 大 流 星



昨夕、偶然に大流星を見ましたので報告致します。(十二月19日、長野縣岡谷西堀、古畑正秋)

時刻: 1927年十二月19日午後5時18.5分

光輝: Jupiter(木星)の3.5倍

時間(Duration): 2 秒時

速度: Rapid 乃至 Moderate

色: Yellow(黄)

経路: 少くし曲折す、痕は僅かに残る

観測者: 古畑正秋(長野縣岡谷)